

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	業務情報マスター									
テーブル名	M_AFFAIR_INFO									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	業務ID	AFFAIR_ID	VARCHAR	10	1		不可			QU001など
2	モード	MODE	VARCHAR	10	2		不可			処理モードなど ※利用者一覧など、渡りパラメータによって画面展開時に処理を分岐している画面の場合、渡りパラメータの文字列を管理する。
3	ウィンドウタイトル	WINDOW_TITLE	VARCHAR	100						ウィンドウに設定するタイトル
4	業務タイトル	AFFAIR_TITLE	VARCHAR	100						業務ボタンバーに表示するタイトル
5	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	地域単価マスタ									
テーブル名	M_AREA_UNIT_PRICE									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	システムサービス種類コード(5桁)	SYSTEM_SERVICE_KIND_DETAIL	INTEGER		1	1	不可			独自サービス種類コード 例:訪問介護-11101
2	地域単価区分	UNIT_PRICE_TYPE	INTEGER		2	2	不可			地域単価区分 1-1級地、6-2級地、7-3級 地、2-4級地、3-5級地、4-6級 地、9-7級地、5-その他
3	有効期間開始	UNIT_VALID_START	DATE		3	3	不可			地域単価の有効期間自
4	有効期間終了	UNIT_VALID_END	DATE			4	不可			地域単価の有効期間至
5	単価	UNIT_PRICE_VALUE	DOUBLE PRECISION							単価
6	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	コードマスタ									
テーブル名	M_CODE									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	コードID	CODE_ID	INTEGER		1	不可				コンボ、ラジオの区分
2	コンテンツID	CONTENT_KEY	INTEGER		2	不可				CONTENTSのキー。システム内ではCONTENTS_IDとCONTENTSは、KEYとVALUEの関係になる。 ※コードIDの枝番号
3	内容	CONTENT	VARCHAR	100						コンボの中身
4	ソート順	CONTENT_SORT	INTEGER							メンテナンス用
5	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	詳細マスタ									
テーブル名	M_DETAIL									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	詳細属性	DETAIL_PROPERTY	INTEGER		1		不可			1.サービス、2.事業所、3.スタッフ、4.請求DBのDETAIL_TYPEを管理するマスタ
2	詳細種類	SYSTEM_BIND_PATH	INTEGER		2		不可			属性毎の詳細ID 1150105-人員減算チェック システムではバインドパスとして使用される
3	詳細内容	DETAIL_NAME	VARCHAR	100						詳細データの説明文 例:人員減算チェック
4	詳細情報データ型	DATA_TYPE	INTEGER							1. INTEGER 2. TEXT 3. TIMESTAMP
5	必須条件	NEED_CONDITION	INTEGER							※入力チェック用 ビットフラグで管理。
6	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	項目コメントマスター									
テーブル名	M_DETAIL_COMMENT									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	カテゴリ番号	CATEGORY_NO	INTEGER		1	不可				請求レコードの種類を表す。 ※CLAIM.CATEGORY_NO参照
2	枝番号	COMMENT_ID	INTEGER		2	不可				各コメントの枝番号
3	有効期間開始	COMMENT_VALID_START	DATE		3	1 不可				コメントの有効期間開始
4	有効期間終了	COMMENT_VALID_END	DATE			2 不可				コメントの有効期間終了
5	表示テーブル種類	TABLE_TYPE	INTEGER							表示先の画面テーブル(グリッド)の種類を表す。 1-基本情報 2-明細情報・住所地特例明細情報 3-特定治療・特定診療情報 4-集計情報 5-特定入所者介護費情報 6-社会福祉法人軽減情報 7-特定療養費情報
6	項目名	DETAIL_NAME	VARCHAR	50						1つ1つのデータの名称。
7	コメント	COMMENT	VARCHAR	100						1つ1つのデータに対する説明。
8	常時表示フラグ	SHOW_FLAG	INTEGER							0-「全てを表示」時のみ表示される。 1-常に表示される。
9	編集可否フラグ	EDITABLE_FLAG	INTEGER							0-編集不可 1-編集可
10	システムバインドパス	SYSTEM_BIND_PATH	INTEGER							請求の詳細情報の種類を表す数値。項目名と詳細情報を関係付ける。
11	最大文字数	MAX_LENGTH	INTEGER							編集内容の最大文字数
12	入力文字種別	CHAR_TYPE	INTEGER							0-指定なし 1-半角数字のみ 2-半角数字のみ(負値含む) 3-半角英数字のみ 4-小数 5-全角文字(IMEモード)
13	アライメント	ALIGNMENT	INTEGER							1-左寄せ 2-右寄せ
14	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	詳細テーブル管理マスタ									
テーブル名	M_DETAIL_CONTROL									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	テーブル名	TABLE_NAME	VARCHAR	31	1		不可			管理テーブル名
2	作成済み最小年度	MINIMUM_YEAR	INTEGER							作成済みの最小年度、NOT NULL
3	作成済み最大年度	MAXIMUM_YEAR	INTEGER							作成済みの最大年度、NOT NULL
4	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	定型文分類マスタ									
テーブル名	M_FIXED_FORM_GROUP									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	DBテーブル区分	TABLE_TYPE	INTEGER		1		不可			編集対象となるテーブルを示す。 1-M_SERVICE_CODE 2-FIXED_FORM
2	定型文項目ID	FIXED_FORM_ID	INTEGER		2		不可			編集対象テーブルごとに定型文項目を区分する連番。
3	分類	FIXED_FORM_GROUP	VARCHAR	30						定型文項目の分類。
4	項目名	FIXED_FORM_TITLE	VARCHAR	50						定型文の項目名。
5	システムサービス種類コード	SYSTEM_SERVICE_KIND_DETAIL	INTEGER							編集対象とするサービスコードの分類を特定する。
6	ソート順	FIXED_FORM_SORT	INTEGER							定型文項目のソート順。
7	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	公費マスター									
テーブル名	M_KOHI									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	公費タイプ	KOHI_TYPE	INTEGER		1		不可			4桁の公費タイプ 例:1501-更生医療
2	法別番号	KOHI_LAW_NO	VARCHAR	2						2桁の法別番号 15-更生医療
3	公費名	KOHI_NAME	VARCHAR	50						公費名
4	公費名略称	KOHI_ABBREVIATION	VARCHAR	25						公費略称
5	給付率	BENEFIT_RATE	INTEGER							給付率を%で管理
6	市町村請求フラグ (利用表/提供票印字フラグ)	CITY_CLAIM_FLAG	INTEGER							0:市町村へ請求しない 1:市町村へ請求 (利用表/提供票の表示用)
7	保険種類	INSURE_TYPE	INTEGER							1:介護保険 2:医療保険 3:社会福祉軽減
8	優先順位	KOHI_SORT	INTEGER							ソート順
9	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用
10	有効期間開始	KOHI_VALID_START	DATE							※結核予防法対応
11	有効期間終了	KOHI_VALID_END	DATE							※結核予防法対応

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	公費サービスマスター									
テーブル名	M KOHI_SERVICE									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	公費タイプ	KOHI_TYPE	INTEGER		1		不可			4桁の公費タイプ 例:1501-更生医療
2	システムサービス種類コード(5桁)	SYSTEM_SERVICE_KIND_DETAIL	INTEGER		2		不可			独自サービス種類コード 例:訪問介護-11101
3	適用タイプ	APPLICATION_TYPE	INTEGER		3		不可			1:サービス提供費 2:緊急時施設療養管理 3:特定診療費 4:食事提供費 5:利用者負担
4	医療機関提供フラグ	BY_MEDICAL_FLAG	INTEGER							医療機関フラグ 1-医療機関 2-医療機関も含め全ての事業所 例:給付対象が医療機関の訪問リハという場合 に、PROVIDER.MEDICAL_FLAG と突合する。
5	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							
6	有効期間開始	KOHI_SERVICE_VALID_START	DATE							※小規模多機能、短期入所療養介護(老健)対応
7	有効期間終了	KOHI_SERVICE_VALID_END	DATE							※小規模多機能、短期入所療養介護(老健)対応

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	支給限度額マスタ									
テーブル名	M_LIMIT_RATE									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	支給限度額区分	LIMIT_RATE_TYPE	INTEGER		1	1 不可				支給限度額の区分 1-支給限度額 2-外部利用型給付上限単位数
2	支給限度額履歴ID	LIMIT_RATE_HISTORY_ID	INTEGER		2	不可				支給限度額の履歴番号
3	有効期限開始	LIMIT_RATE_VALID_START	DATE			2				支給限度額の有効期間開始
4	有効期限終了	LIMIT_RATE_VALID_END	DATE			3				支給限度額の有効期間終了
5	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	支給限度額詳細マスタ									
テーブル名	M_LIMIT_RATE_DETAIL									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	支給限度額区分	LIMIT_RATE_TYPE	INTEGER		1		不可			支給限度額の区分 1-支給限度額 2-外部利用型給付上限単位数
1	支給限度額ID	LIMIT_RATE_HISTORY_ID	INTEGER		2		不可			支給限度額の履歴番号
2	要介護状態区分コード	JOTAI_CODE	INTEGER		3		不可			要介護状態区分 1-非該当、11-要支援、21-要介護1、22-要介護2、23-要介護3、 24-要介護4、25-要介護5、6-事業対象者
3	支給限度額	LIMIT_RATE_VALUE	INTEGER							支給限度額
4	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム 給管鳥Ver7.0 テーブル対応表										
テーブル説明 メニューマスタ										
テーブル名 M_MENU										
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	メニュー、業務ID	MENU_ID	INTEGER		1		不可			メニュー、業務固有のID(キー)。
2	事業区分	BUSINESS_TYPE	INTEGER							<p>自事業所のメニューを判定する区分。この判定によりPROVIDER_MENU.SHOW_FLAGの値を設定する。 2進数のビットフラグとし、論理積で判定する。</p> <p>0001: 医療看護 0010: 施設 0100: 提供 1000: 支援 1100: 支援と提供 1010: 支援と施設 1001: 支援と医療看護 0110: 提供と施設 0101: 提供と医療看護 0011: 施設と医療看護 1110: 支援、提供と施設 1101: 支援、提供と医療看護 1011: 支援、施設と医療看護 0111: 提供、施設と医療看護 1111: 全て</p> <p>例) 値が「0101」の場合、「ログイン事業所の事業区分が医療または提供であれば1、施設または提供である場合、0。」という初期値を、新規作成事業所のメニュー項目レコードの表示フラグ(SHOW_FLAG)に設定する。</p>
3	親メニューID	PARENT_MENU_ID	INTEGER							<p>サブメニュー項目の場合、親となるメニュー項目IDを指定する。最上位のメニュー項目の場合には0とする。</p> <p>業務の場合は、直前のメニューを親とする。</p>
4	表示制御可能フラグ	CAN_CHANGE_VISIBLE_FLAG	INTEGER							<p>0: 表示・非表示制御不可能 1: 表示・非表示制御可能</p>
5	次画面のクラス名	NEXT_CLASS	VARCHAR	200						ボタン押下時に遷移するクラス名。
6	ボタンキャプション	CAPTION	VARCHAR	30						メニューボタンのキャプション。
7	ツールチップ	TOOLTIP_TEXT	VARCHAR	100						メニューボタンのtooltipText。 ※業務の場合は未設定
8	アイコン	ICON	VARCHAR	100						アイコン画像のパス。 ※業務の場合は未設定
9	渡りパラメータID	PARAMETER_ID	INTEGER							次画面への渡りパラメータ。 ※業務の場合に設定
10	ソート順	MENU_SORT	INTEGER							ボタンの並び順。小さい方が上。
11	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	番号管理マスタ									
テーブル名	M_NO_CONTROL									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	テーブル名	TABLE_NAME	VARCHAR	31	1	不可				テーブル名
2	フィールド名	FIELD_NAME	VARCHAR	31	2	不可				フィールド名
3	最終番号	CONTROL_NO	INTEGER							指定したテーブルの指定したフィールドの最大値
4	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	郵便番号マスタ									
テーブル名	M_POST									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	郵便番号	POST_CD	VARCHAR	10	1		不可			郵便番号 XXX-XXXX形式
2	住所	ADDRESS	VARCHAR	255						住所
3	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	給管帳のバージョンマスタ									
テーブル名	M_QKAN_VERSION									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	DBバージョン	MASTER_DATA_VERSION	VARCHAR	20						マスタデータのバージョンを管理
2	スキーマバージョン	SCHEME_VERSION	VARCHAR	20						データ構造のバージョンを管理
3	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	居住費・食費標準額マスタ									
テーブル名	M_RESIDENCE_FOOD_COST									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	標準負担限度額ID	RESIDENCE_FOOD_COST_ID	INTEGER		1	1	不可			1:食事標準額 2:ユニット型個室標準額 3:ユニット型準個室標準額 4:従来型個室(特養等)標準額 5:従来型個室(老健・療養)標準額 6:多床室標準額
2	有効期間開始日	RESIDENCE_FOOD_COST_VALID_START	DATE		2	2, a1	不可			その金額の適用が開始される日付
3	有効期間終了日	RESIDENCE_FOOD_COST_VALID_END	DATE		3, a2	不可				その金額の適用が終了する日付
4	標準金額	RESIDENCE_FOOD_COST	INTEGER							1:1380 2:1970 3:1640 4:1150 5:1640 6:320
5	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	サービスマスター									
テーブル名	M_SERVICE									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	システムサービス種類コード(5桁)	SYSTEM_SERVICE_KIND_DETAIL	INTEGER		1	1	不可			独自のサービスの種類を示す数値 例:訪問介護-11101 訪問看護(医療)-20101
2	有効期間開始	SERVICE_VALID_START	DATE		2	a1	不可			
3	有効期間終了	SERVICE_VALID_END	DATE		3, a2		不可			
4	介護サービス種類コード	SERVICE_CODE_KIND	VARCHAR	2						介護保険で定められた2桁のサービス種類コード 例:訪問介護-11
5	サービス名	SERVICE_NAME	VARCHAR	64						サービス名
6	サービス名略称	SERVICE_ABBREVIATION	VARCHAR	64						サービス名略称
7	サービス種類名	SERVICE_KIND_NAME	VARCHAR	64						サービス種類コードごとの名称。 ※利用票で使用する。
8	サービス名カレンダー略称	SERVICE_CALENDAR_ABBREVIATION	VARCHAR	4						カレンダー表示用のサービス名略称
9	請求時 帳票様式種類	CLAIM_STYLE_TYPE	INTEGER							請求時の帳票の様式番号を保持する。 ※CLAIM.CLAIM_STYLE_TYPE参照
10	事業区分	BUSINESS_TYPE	INTEGER							サービスの事業区分を表す。 ※メニュー情報登録時に使用する。 1(0001) : 医療看護 2(0010) : 施設 4(0100) : 提供 8(1000) : 支援 2147483647 : その他 (カッコ内は2進表記)
11	カレンダー展開フラグ	CALENDAR_PASTE_FLAG	INTEGER							(ビット) 展開可能な場所を管理する。 1:月間 2:週間曜日 4:週間日常
12	異動事由種類	CHANGES_CONTENT_TYPE	INTEGER							異動事由(CHANGES_CONTENT)と紐付ける フィールド 1-居宅系 2-施設系1 3-施設系2 4-医療看護 5-人居系?
13	請求階層	CLAIM_LAYER	INTEGER							請求先の区分(拡張を考えて階層とする。) 1101-介護 1102-介護予防 1201-地域 1202-地域予防 1301-総合事業 2101-医療保険 9101-請求しない
14	サービス分類	SERVICE_FAMILY	INTEGER							サービスを居住期間で区別するためのフラグ 1-支援系 2-在宅系 3-短期入所系 4-準施設系 5-施設系 6-その他
15	ソート順	SERVICE_SORT	INTEGER							ソート順
16	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

17	利用者負担区分	PATIENT_CHARGE_KBN	INTEGER							0-国定率 1-市町村定率 2-市町村定額 9-負担なし
----	---------	--------------------	---------	--	--	--	--	--	--	---------------------------------------

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	サービスコードマスター									
テーブル名	M_SERVICE_CODE									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	システムサービス種類コード(5桁)	SYSTEM_SERVICE_KIND_DETAIL	INTEGER		1	1 不可				システム内で使用する、サービス種類コード
2	システムサービス項目コード	SYSTEM_SERVICE_CODE_ITEM	VARCHAR	32	2	2 不可				システム内で使用する、独自のサービスの項目コード
3	適用開始年月日	SERVICE_VALID_START	DATE		3	3 不可				該当サービスが有効となる期間(開始)
4	適用終了年月日	SERVICE_VALID_END	DATE			4 不可				該当サービスが有効となる期間(終了)
5	サービス種類コード	SERVICE_CODE_KIND	VARCHAR	2						該当サービスの種類コード
6	サービス項目コード	SERVICE_CODE_ITEM	VARCHAR	4						該当サービスの項目コード
7	サービス名称	SERVICE_NAME	VARCHAR	32						該当サービスの名称
8	単位数	SERVICE_UNIT	INTEGER							該当サービス提供により給付される単位数
9	給付管理限度額対象フラグ	LIMIT_AMOUNT_OBJECT	INTEGER							0: 食費等、単位数で管理しないサービス 1: 納付管理限度額対象 2: 納付管理限度額対象外 3: 外部利用型給付上限単位対象
10	サービス加算フラグ	SERVICE_ADD_FLAG	INTEGER							単位数の単位。 1: 単位 2: 単位加算 3: %加算 4: 単位減算 5: %減算 6: 加算(対象に地域系加算を含む) 7: 減算(対象に地位系加算を含む) 8: 加算(介護職員処遇改善加算) 9: 円
11	集計集合化区分	TOTAL_GROUPING_TYPE	INTEGER							集計の際の、集合化を示す区分 1-回数単位 2-日単位 3-月単位
12	本体報酬フラグ	SERVICE_MAIN_FLAG	INTEGER			不可			0	本体報酬であるかを示す区分 0-本体報酬以外 1-本体報酬
13	病室区分	ROOM_TYPE	INTEGER			不可			0	病室の区分を示す 1-従来型個室(特養等) 2-従来型個室(老健・療養等) 3-多床室 4-ユニット型個室 5-ユニット型準個室

DB テーブルレイアウト

14	加算種別	SERVICE_ADD_TYPE	INTEGER				不可			0	加算の種別 0-その他加算 1-外泊 2-食費 3-居住費
15	処遇改善割合	SERVICE_STAFF_UNIT	INTEGER				不可			0	介護の処遇改善レコードの割合を保持
16	摘要欄記載必須フラグ	SUMMARY_FLAG	INTEGER							0	0-摘要欄記載の必要なし 1-摘要欄記載の必要あり
17	摘要欄説明	SUMMARY_MEMO	VARCHAR	100							摘要欄に書く内容の説明
18	クラス種類	CLASS_TYPE	INTEGER							生成するクラスの種類 1-テキスト 2-コンボ	
19	コードID	CODE_ID	INTEGER								コンボの選択肢を指定する。
20	編集可能フラグ	EDITABLE_FLAG	INTEGER							0-編集不可 1-編集可	
21	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP								最終更新日付

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	特定診療費マスタ									
テーブル名	M_SPECIAL_CLINIC									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	特定診療費種類	SPECIAL_CLINIC_TYPE	VARCHAR	2	1	1	不可			2桁で管理している特定診療費管理番号
2	有効期間開始	SPECIAL_CLINIC_VALID_START	DATE		2	a1	不可			有効期間開始
3	有効期間終了	SPECIAL_CLINIC_VALID_END	DATE			3, a2	不可			有効期間終了
4	特定診療費名	SPECIAL_CLINIC_NAME	VARCHAR	50						特定診療費名
5	所定単位数	SPECIAL_CLINIC_UNIT	INTEGER							所定単位数
6	摘要欄説明	SUMMARY_MEMO	VARCHAR	100						摘要欄の内容の説明
7	クラス種類	CLASS_TYPE	INTEGER							生成するクラスの種類 1-テキスト 2-コンボ
8	コードID	CODE_ID	INTEGER							コンボの選択肢を指定する。
9	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用
10	レコード種別	RECORD_TYPE	INTEGER		2		不可			特定診療費・特別療養費の区別 1-特定診療費 2-特別療養費

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	保険者マスタ									
テーブル名	M_INSURER									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	保険者名称	INSURER_NAME	VARCHAR	50		1				国保保険者名称
2	保険者名称カナ	INSURER_NAME_KANA	VARCHAR	100						国保保険者名称カナ
3	法別区分	INSURER_LOW_NO	VARCHAR	3		2				
4	県コード	INSURER_PREFECTURAL_CODE	VARCHAR	2						★1: 給管鳥しては不要だが、公開されたマスタの情報であるため領域として保持
5	保険者番号	INSURER_NO	VARCHAR	8		3				国保保険者番号
6	記号	INSURER_CODE	VARCHAR	500						★1
7	給付割合組合員	INSURER_RATE_MEMBER	VARCHAR	1						★1
8	給付割合家族	INSURER_RATE_FAMILY	VARCHAR	1						★1
9	郵便番号	INSURER_POST	VARCHAR	8						★1
10	住所1	INSURER_ADDRESS1	VARCHAR	250						★1
11	住所2	INSURER_ADDRESS2	VARCHAR	250						★1
12	電話番号	INSURER_TEL	VARCHAR	12						★1
13	異動日	INSURER_TRANSFER_DAY	VARCHAR	10						★1
14	異動フラグ	INSURER_TRANSFER_FLAG	VARCHAR	1						★1
15	備考	INSURER_RECITAL	VARCHAR	500						★1
16	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							パッシブチェック用

DB テーブルレイアウト

システム	給管鳥Ver7.0 テーブル対応表									
テーブル説明	給管帳のマスタバージョン管理									
テーブル名	M_MASTER_VERSION									
No.	フィールド説明	フィールド名	データ型	サイズ	主キー	インデックス	NULL	自動採番	デフォルト値	備考
1	DBバージョン	MASTER_DATA_VERSION	VARCHAR	20						マスタデータのバージョンを管理
2	スキーマバージョン	SCHEME_VERSION	VARCHAR	20						修正時の給管鳥のバージョンを明記
3	最終更新日	LAST_TIME	TIMESTAMP							